

【移住者と連帯する全国ネットワーク メールングリスト規約】

(2020年7月25日 特定非営利活動法人移住者と連帯する全国ネットワーク理事会の承認により改訂)

1. 目的

特定非営利活動法人移住者と連帯する全国ネットワークメールングリスト migrant-j(以下「当ML」)は特定非営利活動法人移住者と連帯する全国ネットワーク(以下、移住連という)の定款ののっとり、会員・関係者等のメンバー間の情報交換やコミュニケーションを図ることを目的とする。

2. メンバー

以下に該当するもので、当MLの趣旨および規約に賛同する者はメンバーとなることができる。ただし、移住連理事会(以下、理事会という)が不適切と判断した場合はメンバーをなることができない。

- (1) 移住連団体会員(原則1団体1メールアドレス)
- (2) 移住連個人会員(原則1個人1メールアドレス)

3. 管理者

当MLの運営を円滑に行うために、管理者を複数名置く。管理者は理事会で指名し確認するものとする。管理人アドレスは<kanri_migrant-j@migrants.jp>とする。

4. 禁止事項

当MLでは、以下の発言・行為を禁止する。

- (1) 移住連の定款および本規約の趣旨に反する目的や意図をもつ参加および発言。
- (2) 個人および団体にたいする誹謗、中傷、わいせつ等公序良俗に反する情報を流すこと。
- (3) 特定の個人や集団にたいする差別的発言やハラスメントを行うこと。
- (4) 当MLの趣旨から外れて特定の宗教や政治団体の宣伝をすること。
- (5) 商業利用のための発言をすること。
- (6) 意図的に運営を妨害すること。
- (7) 当MLのメンバーの個人情報および投稿を許可なく他の通信媒体や出版物に引用・転用すること。あるいは他の通信媒体や出版物の記事をそのまま当MLに転用すること。また当MLのメンバーの個人情報を商業、布教、政治宣伝などの目的に利用すること。

5. 参加資格の一時停止と取り消し

(1) 当 ML のメンバーの発言・行為が上記 4. 禁止事項に該当する場合もしくは管理者がその他不適切と判断した場合、管理者は当該メンバーに通告を行う。

(2) 5. (1) の手順で、管理者が通告を行ったにもかかわらず、当該メンバーがその通告に意図的に従わない場合、管理者は当該メンバーの参加資格を一時停止する（投稿を禁じる）。

(3) 管理者は 5. (2) の措置をとった場合、理事会に上程する。理事会は、参加資格を一時停止されたメンバーの ML 参加資格を取り消すことができる。取り消し期間については協議により決定する。

6. 記録の削除

管理者は資格取り消しに至らない場合でも、前項に該当する発言については当 ML の記録から削除することができる。

7. 転載

当 ML に公開された情報の一部あるいは全部を情報の発信者または管理者の許可なく他の媒体に転送することはできない。但し、イベント情報・書籍等内に関しては、移住連が当ネットワーク内で利用する場合に限り発言者の許可を得ることなく、機関誌、ニュースレターなどで掲載することができるものとする。

また当 ML 参加者情報を他の通信媒体に転載したり、本規約の目的以外に利用したりすることはできない。

8. メール送信

メール送信はテキスト形式のみとし、HTML 書式及び添付ファイルは禁止とする。

9. 配信の停止

参加者のプロバイダーやメールサーバーの障害や容量超過により、メールが参加者に配信されず、管理者宛てに繰り返しエラーメールがくるような場合には、管理者の判断により配信停止とする。

10. 規約の改訂

本規約の改訂は、理事会で行う。

11. 損害の免責

コンピューターウイルスについては、各メンバーの責任において予防策を講じるものとする。コンピューターウイルスの感染についても、当 ML は一切の責任を負わない。

当 ML は当 ML の利用により発生したメンバー及び第三者の損害に付いては一切の責任を負わない。

12. 参加費

参加費は無料とする。

移住者と連帯する全国ネットワークメーリングリスト参加のマナー

当 ML は移住者と連帯する全国ネットワーク(移住連)からの一方的な情報提供だけでなく、メンバー一人一人が発信者となって情報を出したり意見を交換することができます。しかし、文字によるやりとりは自分の思いを正確に伝えるのがむずかしく、なにかと誤解を受けるケースがあるようです。次のことに留意しながら当 ML を利用してください。

1. メンバーから発信する際には電子メールで次のアドレスに送信してください。

送信されたメールは全メンバーに自動的に配信されます。

migrant-j@migrants.jp

2. 送信メールには内容を表す簡潔なタイトル(subject)を付けてください。

他者のメールに関連する場合、最初に「re:」を付けます。また、メールのなかに必ず発信者の名前を入れて下さい。誰が発言しているのかわからないようないわゆるハンドルネームの使用はご遠慮下さい。

3. 常に読み手の立場に立って発言をしてください。送信する前に一度自分で読み直してみましょう。逆に腹がたった時でも「きっと、そういう意味で書いたのではないんだ」と書き手の立場にたって読んでみることも大切です。

4. 参加者情報(名前・所属・メールアドレス)は当 ML メンバーに対してのみ公開されます。他の通信媒体での転載や、布教、政治宣伝、商業などの目的での使用は固くお断りいたします。

5. 当 ML に公開された情報を発信者の許可なく他の媒体に転送しないでください。当 ML 上で得られた情報を他の媒体に転載する場合は発言者の許可を得てください。また、他の媒体や出版物で得た情報を当 ML に転載する場合も発言者や著作権者の許可を得てください。

6. イベント情報など他の通信媒体や機関誌等に情報提供を希望する際は、「転載可」であることを明記してください。

7. 発言内容は、個人・団体の誹謗中傷や権利の侵害(著作権など)がなされないよう注意してください。

8. 個人のプライバシーに関わる表現には注意してください。特に、ケースに関する相談を ML に流すときは、必ず当事者の同意を得るとともに、個人が特定されないように配慮してください。個人情報を含んだ相談に関する支援団体、支援者相互のやり取りは、秘密保持の観点から、絶対に ML 上では行わないでください。

9. 一行の文字数をそろえるなど、発言は読みやすさに気を配りましょう（全角 35 文字程度で改行を入れるとよい）。

10. 機種依存文字(丸つき数字など)や、外字文字などを使うのは避けましょう(文字化けしてしまいます)。また、半角カナ文字(句読点、カギ括弧も含みます)を使用してはいけません(メールが戻ってくるなどトラブルのもとになります)。

11. いわゆるチェーンメールの類(他の通信媒体に積極的に転載するよう要望されているメール)は受け取ってもそれを当 ML にそのまま投稿することは避けてください。コンピューターウイルス情報やボランティアの募集など、メンバーが「緊急を要する」と判断した場合でも、まずは当 ML 管理者に相談してください。

12. 当 ML は参加者の思想・信条の自由を保障しております。ただし特定の宗教や政治団体の宣伝・活動としての発言あるいは商業利用のための発言はやめてください。

以上